

iCoToBa 英語講座ガイド:2024 年度前期



2024 年度前期の iCoToBa の講座は原則として対面授業です。ただし、より多くの学生が受講できるように、遠隔で実施する場合があります。受講希望者は下記の URL または QR コードから申し込んでください。

<https://forms.office.com/r/VQaAmE24P0>

問い合わせ先：icotoba@for.aichi-pu.ac.jp

コース名： 生きた英語発音	時間：月 2 レベル：初級 CEFR A1-B1	期間：13 週間 場所：iCoToBa
内容： 英語の発音を上達したいと思うなら、英語を母語として話す人たちの面白い話を聞くのが一番！毎週英語圏の有名人のトークを聞いて、その英語を通して日本人に難しい発音やイントネーションを練習します。音やイントネーションが人の性格によって変わることも調べます。一年生と全学部の英語初心者にとぴったりのクラスです！		
コースの特徴： 「R/L」や「TH」など、日本人にとって厄介な英語発音をしっかり練習する 難しい記号を使わない、「身体でわかる」発音の練習 英語能力が全くない人でも楽しく参加できる	必要とされること： 早いペースの授業に付き合える気力 最終日に短い朗読をすること 宿題：少し（毎週短いビデオを見る、授業で出た単語を復習する）	
どんな人に合うか？ 全学部学科の 1 年生・2 年生、英語を専攻していない学生、自由な英会話がまだ難しい人、英語の発音もしくは聴解が苦手な人		

コース名： 英会話：基本へ立ち返る	時間：水 3 レベル：初級～中級 CEFR A1-B1	期間：13 週間 場所：iCoToBa
内容： たぶんやった…でも忘れた。勉強したけど…やっぱりできない。そんな感じの英語を復習するクラスです。過去の話、道案内、頼みごと、手順を説明する、などの初級の英会話を練習します。まだ英語が苦手な人でも気軽に参加でき、すでに自信がある人は、基本を見直す機会でもあります。全学部全学科歓迎！		
コースの特徴： 人気の短期 iCoToBa コースを長期にしました！ 初心者でも受講しやすい英会話コース 高校で勉強した英語を「使える英語」に	受講生に求められること： 英語を一言でも話せること 「間違い」をしても話し続ける覚悟 宿題：軽い（毎週 10 分程度でできるワークシート）	
どんな人に合うか？ 全学部学科の 1 年生、気軽に英語を練習したい人、英語を専攻していない学生、「英語が話せるようになりたいけど怖い」と思っている人、一応話せるけどミスが多い人		

コース名：	時間：金 2	期間：13 週間
映画を使った英語学習のコツ	レベル：初中級～中上級 CEFR A2-B2	場所：iCoToBa
<p><u>内容</u>：映画は英語を勉強するのにいいとよく言われますが、実際にどうやって使いますか？ このワークショップ型授業と一緒に学びましょう。面白い映画を見て、単語力、リスニング、さらに会話力を向上させる勉強方法を練習します。この授業で学んだスキルで、自分の好きな映画で楽しく英語を自習できるようになりますよ！</p>		
<p><u>コースの特徴</u>：</p> <p>授業時間の多くは映画を楽しく鑑賞する これからずっと続けられる自習方法を紹介する リスニングだけでなく、各種の英語スキルを映画で鍛えられるコツを身につける</p>	<p><u>コースの特徴</u>：</p> <p>授業の時間の多くは映画を楽しく見る これからずっと続けられる自習方法を紹介する リスニングだけではなく、各種の英語スキルを映画で鍛えられるコツを教える</p>	
<p><u>どんな人に合うか？</u> 英語を自分のペースで勉強したい人、映画鑑賞が趣味の人、英語の語彙を増やしたい人、英語を話したいけれど長いディスカッションはまだ無理と思っている人</p>		

NEXUS プログラム(13 週間)

*iCoToBa Nexus プログラムとは、言語と文化とメディアの交差している点に注目する教育プログラムです。Nexus プログラムでは、外国語を「勉強する」というよりも、多様な目的に応じて複数の媒体を扱いながら外国語のスキルを活用することを体験します。例えば、学生が自分たちでコースデザインしたり、メディア文化と多文化社会を批判的に取り上げる議論をしたり、メディア制作やコミュニティ通訳のプロジェクトを実践することもできます。これらの機会を Nexus プログラムで提供します。目的によって外国語と日本語を使い分けるので、英語の「上級者」のためだけのプログラムではありません。留学生の参加も大歓迎です！

コース名： メディア制作ラボ	時間：月 4 レベル：全レベル	期間：13 回 場所：iCoToBa
内容：この「task-based learning」ワークショップでは、現代視聴覚メディア（映画・動画・ポッドキャストなど）のスキルとツールを体験します。iCoToBa の所有するカメラ、照明、編集ソフトなどを使用します。英語と日本語使って、学生と教員が対等に知識を共有しコミュニケーションを深めます。		
コースの特徴： 「文化ラボ」という新しい学習スタイル 学生主導のコース構成 都合の良いときだけ参加してもいい	受講生に求められること： 日本語と英語を混ぜて活動する環境を理解する コースのトピックについて詳しくなりたいという意識 宿題：講師と学生が一緒に決める	
どんな人に合うか？ 視聴覚メディアの作り方について興味がある人、日本語と英語を両方使いたい人 21 世紀的スキルを身に付けたい人、新しいことが好きな人		

コース名： グローバルニューストーク	時間：木 2 レベル：中級～上級 CEFR B1-C1	期間：13 週間 場所：iCoToBa
内容：英語で最新のニュースについて議論したい、又は英語のニュース放送の理解を高めたい学生のためのクラスです。二種類のスキルを鍛えるために、授業構造は二つあります。一つめは、本日の英語ニュース放送を見て聴解力を鍛えます。二つ目は、学生が好きなニュースや出来事をめぐるトピックを用意して、授業でフリーディスカッションをします。スタイルは一週間おきに替わります。		
コースの特徴： ニュースを通して英語の聴解・読解・議論を練習する グローバル社会の現状に詳しくなる時間 毎週変わるレッスン構成で退屈にならない	受講生に求められること： 英会話にほどほどの自信があること 専門的なトピックでも、ミスが多くても自分の意見をなんとか言おうとする意識 グローバル市民の根性 宿題：月 1～2 回自分のニューストピックを用意する	
どんな人に合うか？ 世界のニュースに触れたい人、英語で話せる幅を広くしたい人、使える英単語を増やしたい人、英語圏に留学する予定のある人、留学などで得た英語力を維持したい人 **就活などで忙しい 4 年生も参加しても大丈夫です。担当講師と相談してください。		

コース名： 日本のポップカルチャーについて話しましょう：『宮崎駿』編	時間： 木 4	期間： 13 週間
	レベル： 中級 CEFR B1 以上	場所： iCoToBa
内容： 日本のポップカルチャーについてのカジュアルディスカッションシリーズのクラスです。今期は『宮崎駿』のアニメ映画 について話します。 映画の選択と議論の内容と目的は講師と参加者が一緒に決めます。 選択した映画を觀賞し、レスポンスを準備して、自由に感想を述べてシーンを解析します。 講座の最終週にはトピックについての簡単なプロジェクトを行います。		
コースの特徴： 楽しいトピックをめぐる英語ディスカッション 「日本文化」を現代のものとして捉える 学生主導のコース構成	受講生に求められること： 日常的な英会話ができる(スムーズじゃなくても OK!) ミスが多くても自分の意見をなんとか言おうとする意識。コースのトピックについて詳しくなりたいという気持ち 宿題： 講師と学生と一緒に決める	
どんな人に合うか？ 『宮崎駿』と他の映画(それともアニメ)が好きな人、現代日本の文化について考えたい人、自分の好みと意見を英語でより明確に表現できるようになりたい人、とにかく英語で喋りたい人		

イベント・ワークショップ (13 回、一部分の参加もオッケー)

コース名： iCoToBa オープンスクリーン	時間： 水 4・5	期間： 13 回
	レベル： 全レベル	場所： iCoToBa (変更もあり)
内容： このシリーズは今期のゼミ型コースと連携し、映画などの映像メディアを上映します。 「drop-in」型なので受講申込みは必要ありません。 上映のあとに、初心者でも参加できる英語で会話します。		
コースの特徴： 県大で初めての定期的映画上映イベントシリーズ 受講申込み不要で参加しやすい 都合の良いときだけ参加してもいい	受講生に求められること： 特にないが、映画が 90 分を超える場合があるので、スケジュールを確認した上で参加してください。	
どんな人に合うか？ 他の長期コースに参加している人、いつもと違う映画を見たい人、 iCoToBa に参加したいけれど英語を話したくない人、友達と一緒にゆっくりしたい人、などなど。		